

# 卒業生の就職先に対するアンケート

## 調査結果

(令和5年5月)

尚絅大学・尚絅大学短期大学部

大学企画室

## 目次

調査概要.....	3
調査結果.....	4
(1) 文化言語学部.....	4
(2) 生活科学部 .....	7
(3) 総合生活学科.....	12
(4) 食物栄養学科 .....	15
(5) 幼児教育学科 .....	19
調査票 .....	27

## 調査概要

- 調査目的  
本学卒業生を採用した事業所を対象に、採用にあたり重視した能力や採用後の本学卒業生の能力を調査することで、本学における教育の質の向上を図るための参考とする。
- 調査対象  
令和3年3月に卒業し、令和3年4月から令和4年3月までに採用いただいた241事業所に就職した317名
- 実施時期  
令和4年12月下旬～令和5年1月下旬
- 調査方法  
人事・採用担当者宛てに調査票を郵送し、郵便（返信用封筒）及びE-mail、FAXで回答を受付
- 調査票の回収状況  
・事業所 129/241 事業所（回収率 53.5%）  
昨年度回収率 52.1%
- 業種内訳

	回答数		回答数
建設業	0	生活関連サービス業、娯楽業	3
製造業	2	医療・福祉	36
電気・ガス・熱供給・水道業	0	教育、学習支援業	3
情報通信業	1	保育園・幼稚園・こども園	90
運輸業、郵便業	0	複合サービス事業	5
卸売業、小売業	13	サービス業	11
金融業、保険業	1	公務	0
不動産業、物品賃貸業	3	その他	1
宿泊業、飲食サービス業	1	回答無し	1
		合計	171

- 従業員規模

	回答数
10人未満	5
10人以上 50人未満	92
50人以上 100人未満	19
100人以上	53
回答無し	2

- 事業所ごとの採用人数

採用人数	事業所数	卒業生数
1名採用	95社	95名
2名採用	26社	52名
3名採用	8社	24名

## 調査結果

### (1) 文化言語学部

#### ・業種の割合

業種	割合
不動産業、物品賃貸業	14.3%
教育、学習支援業	42.9%
複合サービス業	14.3%
サービス業	14.3%
その他	14.3%
合計	100.0%

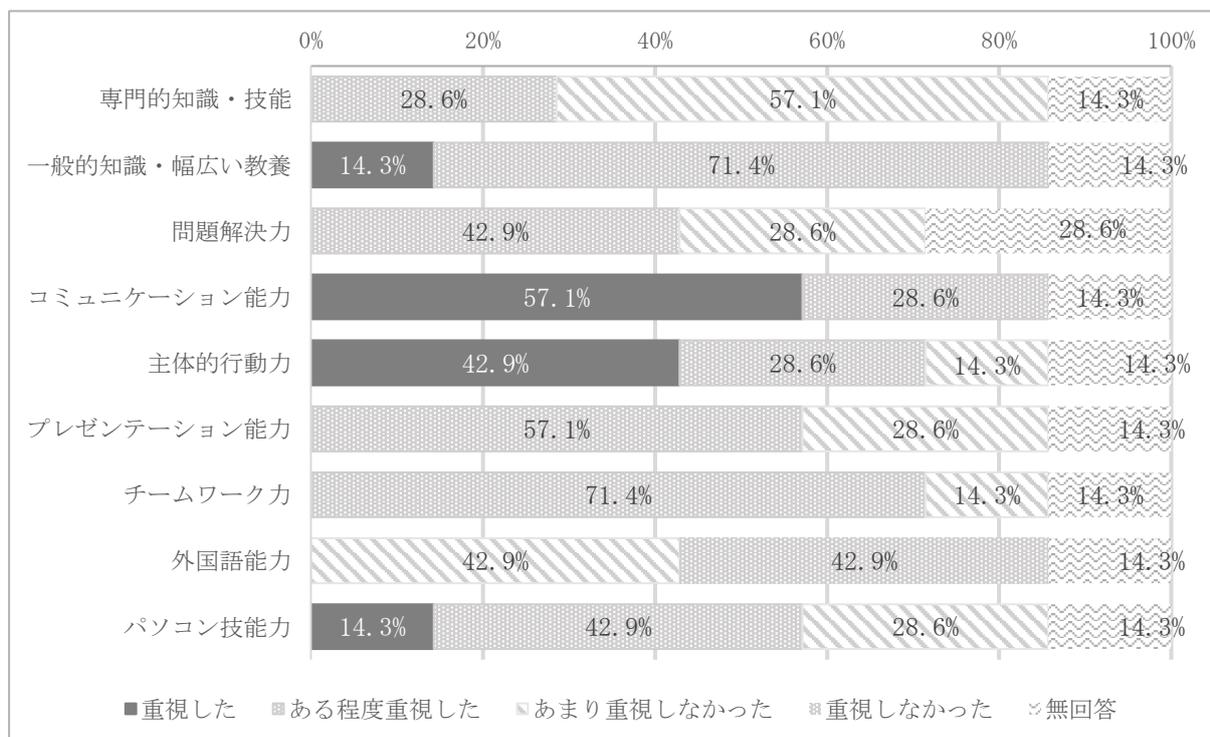
#### ・職種の割合

職種	割合
司書	28.6%
事務職	28.6%
営業・販売職	6.4%
サービス職業従事者	14.3%
その他	14.3%
合計	100.0%

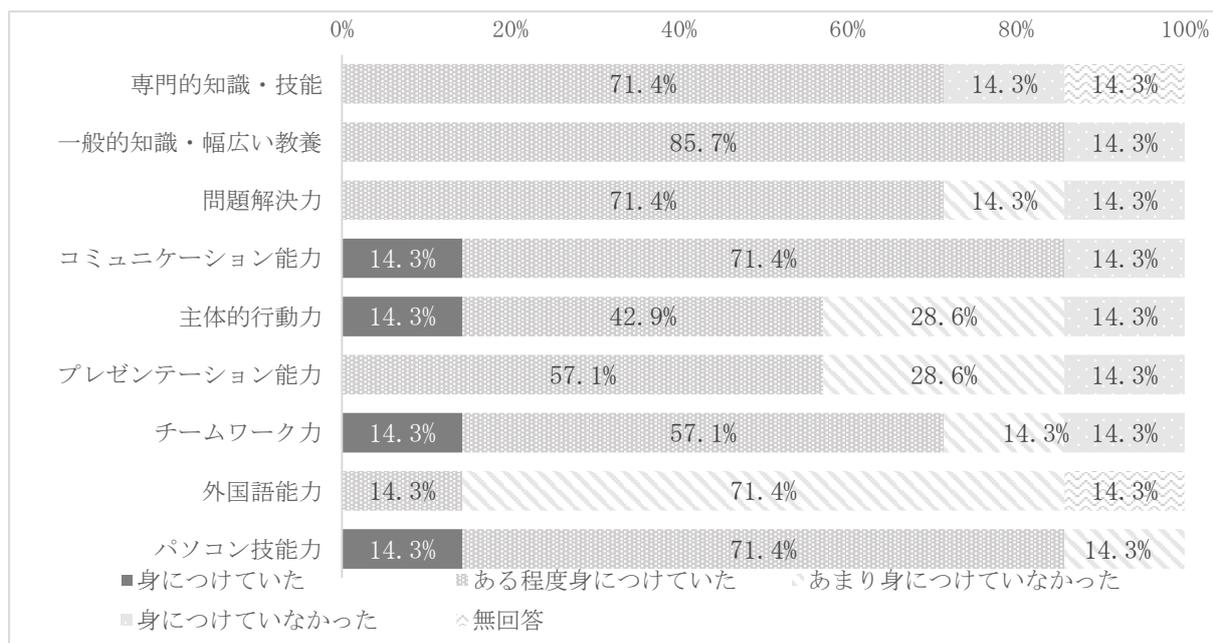
その他の回答：イベント企画運営事業

その他の回答：企画運営

【質問6】採用にあたり、以下の能力についてどの程度重視されましたか。



【質問 7】 本学の卒業生は、以下の能力を身に付けていましたか。



#### 〈上記能力を身に付けていたと感じられる点〉

- ・外国語の能力については、業務上発揮する場がないため不明である。
- ・基本的な受けこたえが出来ており、コミュニケーションについては問題ないと感じました。
- ・社内外の人とよく話せており、コミュニケーションは◎でした。
- ・写真が趣味で、取材で使用するカメラ、撮影はある程度身につけていた。
- ・学校で習得された資格については基本的なこと。
- ・一般的な常識（礼儀など）。

#### 〈上記能力を身に付けていないと感じられる点〉

- ・考えて行動する、積極性はやや不足していた。
- ・面接のときは、ハキハキ言っていたが、採用後は、少し緊張感がなくなったのか、イメージが違った。仕事はしっかりやっています。
- ・言葉づかいについては、社会人になって身につけていくものと思いますが、いわゆる「バイト敬語」がクセになっていて入社時の研修（ロープレ）は苦勞している印象でした。

#### 〈意見・要望〉

- ・司書職員としての一般的知識のさらなる充実。
- ・懇談会に参加させてもらいましたが、先生方が学生に対してしっかり向き合っていることが伝わってきましたので、更なる信頼性の構築により、先生方の言葉がより学生に伝わるよう強固な関係性が出来あがるとすばらしいと思います。
- ・実際に企業と話し、自分に何が興味が持てるか、向いているか見極めることが大事だと思います。
- ・アルバイトと仕事との心構え、責任感の違いは、就職前から十分理解させる必要があります、アルバイトの延長にならないように心構え責任感を身につけていただきたい。（本校に生徒ではなく全体として）
- ・司書を取得しても働き場が無いと言うのが現実だと思います。最近は弊社のように図書館業務委託

するケースが増えていますので、よろしく願いたします。

## (2) 生活科学部

### ・業種の割合

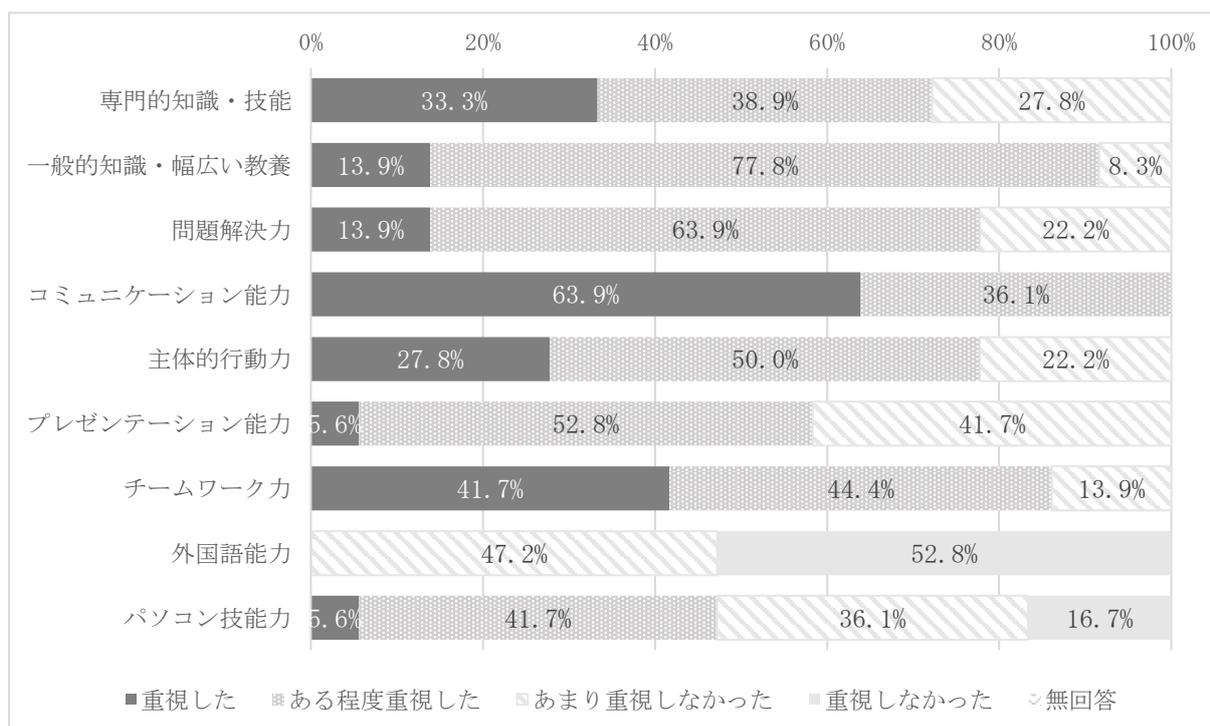
業種	割合
製造業	2.8%
卸売業、小売業	2.8%
不動産業、物品賃貸業	2.8%
生活関連サービス業、娯楽業	5.6%
医療・福祉	52.8%
保育園・幼稚園・こども園	2.8%
複合サービス事業	11.1%
サービス業	19.4%
合計	100.0%

### ・職種の割合

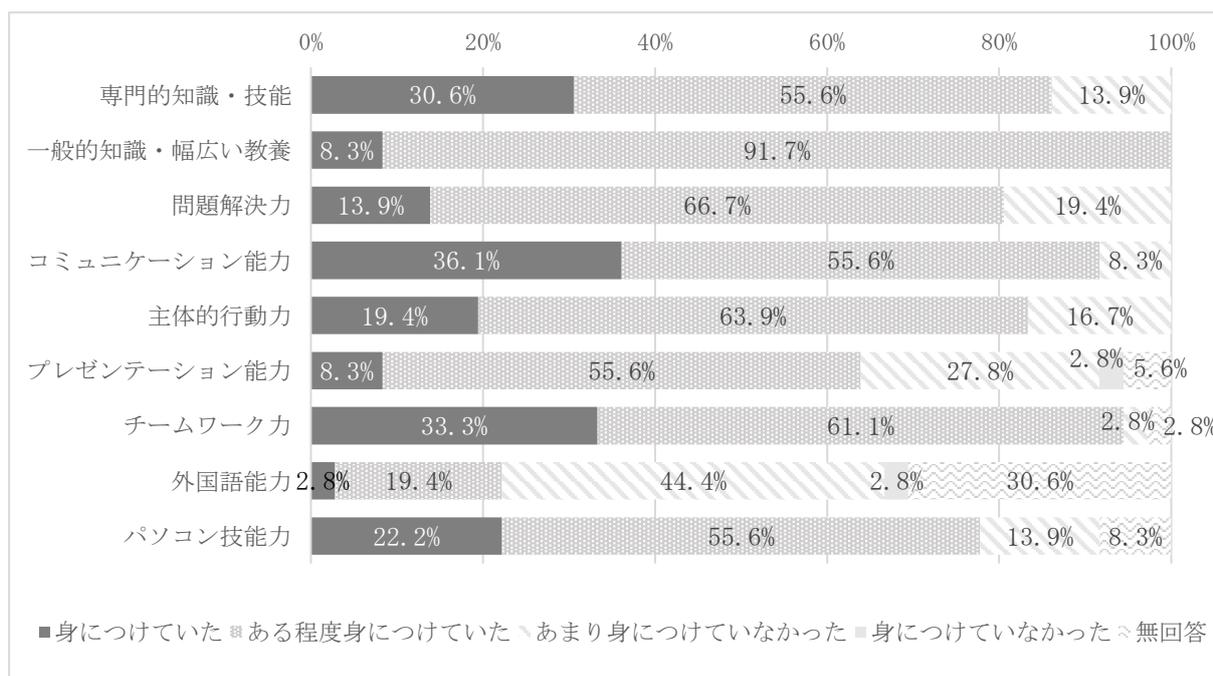
職種	割合
管理栄養士	58.3%
栄養士	13.9%
調理員	2.8%
事務職	11.1%
営業・販売職	5.6%
サービス職業従事者	5.6%
その他	2.8%
合計	100.0%

その他の回答：窓口業務

【質問6】採用にあたり、以下の能力についてどの程度重視されましたか。



【質問7】 本学の卒業生は、以下の能力を身に付けていましたか



〈上記能力を身に付けていたと感じられる点〉

- すぐく真面目で覚えも早いので入社後 2~3 か月で戦力として頑張っていただいています。将来が楽しみです。人財ばかりです。
- 採用時には、入試後に身につけてもらえれば良いと思い、問題解決能力や主体的行動力については重視しておりませんでした。しかし、入社後に職場の問題点や課題点について把握し、改善案を出したり、HACPP についての勉強会で講義するなど、持てる能力を遺憾なく発揮してくれています。
- 個人差はあるかと思いますが、給食の現場及び社会で働くための、礼儀・教養・対人能力・知識はひと通り身に付けているように感じました。自分からあいさつをする、不明な点は聞く、予習や復習をきちんとする、等してくれています。
- 個々で異なるかもしれませんが、面接を通じて、コミュニケーション能力（質問に対する理解及び的確な返答など）は、弊社が求める水準を満たされておりました。また、お話される中で、協調性や相手を理解する姿勢といった点も感じる事ができ、チームワークという面も、学生生活の中で、身に付けられていると感じました。
- 栄養相談については研修後、一人で展開できた。
- 当院で採用した卒業生に関しては、管理栄養士としての知識をきちんと身に付けており、コミュニケーション能力も高いと感じております。
- 「身に付けていない」と感じる点はありません。
- 人員不足の中、調理業務中心となる日々が続いているが、調理師とのコミュニケーションがよくとれており、柔軟な対応を身につけている。
- 相手の話しに耳を傾ける傾聴能力が高い人物が多いと感じました。
- 販売というお仕事に対して向いていると感じました。
- 新卒ながら、支えがありながらも、職務を全うしており、立派だと思います。

- ・特に、みんなで一緒にやろうという気持ちや心構えはとても感じられます。また、協調性がある学生さんが多いように感じます。
- ・みなさん共通して、「真面目」という印象が非常に強いです。
- ・栄養士としての知識はお持ちでした。他部署の職員へもハキハキと丁寧にあいさつされていて好印象でした。
- ・インターンの際も積極的に意見を出したり、人の話をしっかり聞いたり、柔軟に対応できる学生さんが多い印象でした！
- ・入社3年目の尚綱短大卒の子は1年目のときに新人賞を取っており、入社2年目の尚綱卒の子はおしくも2位でしたが、2人ともパワフルで根気強く、自分の強みを活かして頑張ってくれています。
- ・業務に支障のない状態であり、一定レベル以上は身に付けている。特にコミュニケーションにおいては高齢者と上手に交流しており、能力の高さを感じる。
- ・令和3年3月卒業に当てはまる学生さんは全体的にバランスが取れており、とても助かっている。
- ・献立作成や栄養マネジメント等、一緒に学びながら仕事を進めています。献立作成も何回か作成、発注まで一連の流れで教えましたが、今では理解され、積極的に行動し利用者や職員と楽しく過ごされています。パソコンもスムーズに使われるので、行事計画書の作成や献立表等々とてもお世話になっています。

#### 〈上記能力を身に付けていないと感じられる点〉

- ・個人差はありますが、自分自身で考え行動する事、意欲的な姿勢という点においては少し物足りない気がします。また、全体的に大人しい印象です。もっとアピールして欲しいです。
- ・専門的知識や一般教養などはある程度、身につけていると感じられましたが、それらや学んだ知識を活かして、具体的な行動に移すことができないと感じられる場面が多く、特にどのように伝えると他者へ伝わりやすいのかが身につけていない様子で、他職種や患者様相手にうまく話して伝えることが難しいようで、相手を勘違いさせてしまうことが度々ありました。しかしながら、チームワーク力のような協調性は高く、数人でしなければならない業務もスムーズに行動できているので、とても良いと思っています。
- ・衛生管理に対して意識が薄く調理師と同じ視点でいることがある。
- ・問題解決力について、もう少しあればいいかなと感じます。
- ・現場で調理の仕事が多いと伝えていたのですが、調理の知識は殆ど無かった点です。
- ・接遇やコミュニケーション力は個人個人で違った。同じ学校でも今までの育ち方での違いがあるかもしれない。
- ・社会にでると幅広い年齢層、色々な考えの人と関わりながら仕事をしていく。その中で、自分と考え方の違う人とも折り合いを付けて関わっていく事が身に付いていなかった。
- ・コミュニケーション能力について、年齢が近い社員については問題ないが、年齢が離れている写真との会話力が乏しいと感じます。積極的に質問ができる方と、できない方、の違いあり、誰に対してもコミュニケーションを取れると社会人になってから、本人も働きやすくなると思います。
- ・調理に関する事で、例えば自ら加熱するもの、沸とうした湯から茹でるものなどの区別があるが、基本が身に付いていないところがみられました。

## 〈意見・要望〉

- ・我々の業界の性質上、給食管理業務になりますが、ハードな部分があるので敬遠される学生さんも多いと思います。現在は働き方改革や給与面での向上、研修制度、キャリアプランなど様々な可能性が広がる所も委託給食業界です。是非早目にセミナー（就活セミナー）や説明会に積極的に参加して頂き、自己分析、企業分析して視野を広げてもらえると嬉しく思います。今後ともよろしくお願い致します。
- ・我々のような企業が主体とするOGとの関わり合いよりも、純粋なつながりでのOGとの関わりを増やしてあげるといいと思います。企業からの一方的な会社説明会等だけで大切な「新卒」という節目を決めるのはもったいない。広く情報をとるように教えてあげて欲しいです。
- ・配属先では、取引先様、店舗管理者、調理師、パート・アルバイト、同僚など、様々な方々と協力し合う必要がございます。その中で大切にしている点が、相手を理解する姿勢やチームワークなど、周囲と協力し合うことです。その点を、学生生活の中でも、経験して頂き、社会人としても活かして頂ければと思っております。
- ・特にコミュニケーション能力やプレゼンテーション能力を充実させていただきたいです。自身の知識や考えを正確に相手に伝える能力はとても必要です。
- ・調剤薬局において管理栄養士の活躍の場があることが認知されているとうれしい。増員も考えている。
- ・やる気、積極性があると、指導する側もやりがいがあります。
- ・接遇など、一般的なマナーが身に付いているとよいのではないのでしょうか。
- ・新卒栄養士・管理栄養士は現場業務を得て、他業務を任せているが、衛生管理に対する意識がもう少し高いように感じる。
- ・病院栄養士業務は病棟の栄養管理だけではなく、調理を含め、現場業務も重要な業務であるため、学生のうちから意識付けをお願いしたいです。
- ・栄養士は、就職すると研修を受ける機会が減ってしまい（管理栄養士向けの研修が多い）スキルアップにつながっていないため、栄養士向けの卒業研修等、企画をご検討下さい。
- ・当社としては、現在の御校の指導に対して不満は一切ございません。より明るく、より元気な学生様を輩出していただければ幸いです。
- ・広い視野を持てる能力
- ・専門的な知識
- ・特にこれをというのは、非常に難しいですが、「コミュニケーション能力」や「最後までやり遂げる力」を身に付けていただければ有難いと思います。
- ・今のままで問題ないと思われませう！
- ・来年度の採用でも楽しみにしております。
- ・特に地方は若い人材（財）を求めています。
- ・地域に目を向け、活性化させるような意識を持った学生の育成をお願いします。
- ・新入職員がストレスがたまると思う。そういう時の心の持ち方やストレス発散方法など学び、自分なりに上手く対処できるように少しでもなっておくと本人が楽かなと思う。
- ・1人1人の能力は高いと思います。選考試験の短い時間で積極的にアピールしていただければ良いと思います。

- ・管理栄養士という専門的な立場から、どうそれを仕事に生かすか？現状を考えると、生かせてない様に思われます。今後、その部分を一緒に考えながら、仕事を進めていけたなと思います。
- ・「問題解決力」
- ・壁を乗り越えるための考え方やできることを考えるメンタル面の講義などがあれば、問題解決についての能力が身に付くのではないかと思います。
- ・社会人として働く者としての責任感というものはその職場でも教えていきますが、学生時より責任感をしっかり持てる人材育成は必要であると思います。また、管理栄養はチームで業務連携をとりながら仕事をすることが多いので、チームワーク力、リーダーシップを発揮できる人材育成をお願いしたいです。
- ・大学の専門課程で学ばれる基本的な内容の確実な習得。
- ・これからのデジタル社会でどの分野でも共通して求められる最低限のパソコン操作の能力を含むICT関連の知識。
- ・組織の中での良好な人間関係を築くためのコミュニケーション能力。  
以上のことを積極的に身に付けようとする意識を持った卒業生の方々の入職を望むとともに、貴大学と当法人の情報交換の場を設けることができればよいのではないかと思います。
- ・毎年、実習も来て頂いておりますので、現状のままで良いかと感じます。
- ・職場の人間関係を重視していますので、和を取れる人材が望ましく、現在、職員（保育士、栄養士）全員と仲良く、又、楽しく仕事をしてもらっています。
- ・大きな声で目を見て挨拶ができること。（説明会、会社見学等）

### (3) 総合生活学科

#### ・業種の割合

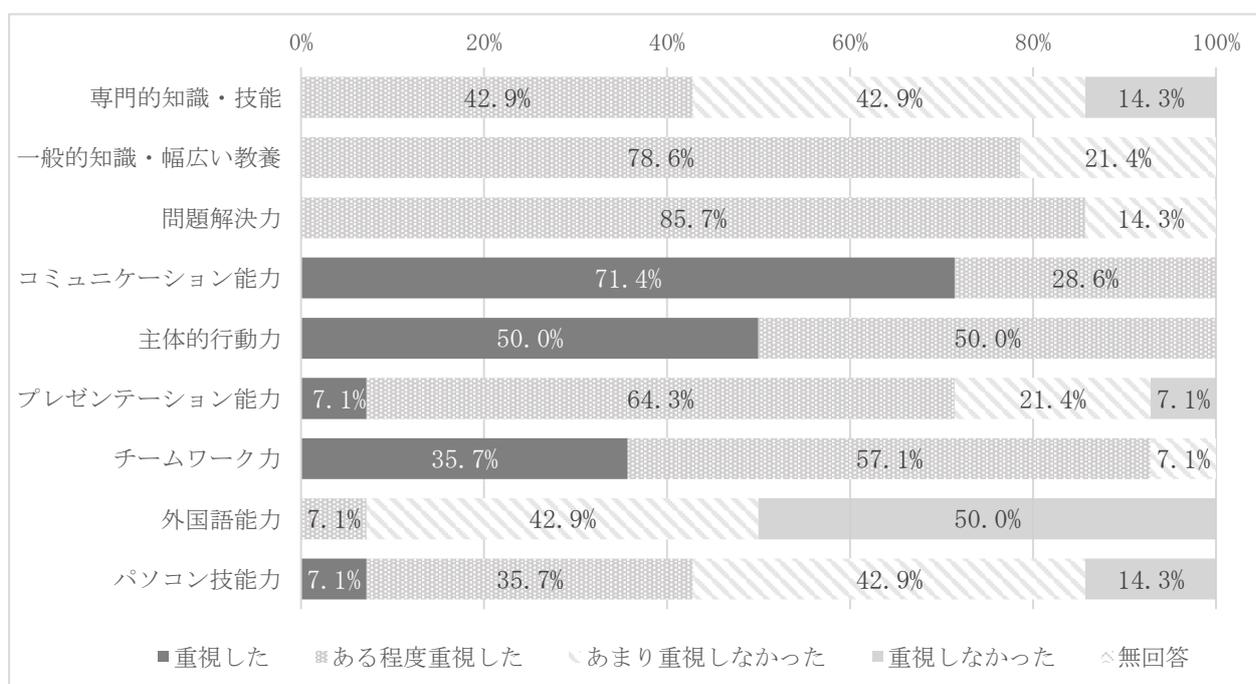
業種	割合
情報通信業	7.1%
卸売業、小売業	50.0%
金融業、保険業	7.1%
不動産業、物品賃貸業	7.1%
宿泊業、サービス業	7.1%
生活関連サービス業、娯楽業	7.1%
医療・福祉	14.3%
合計	100.0%

#### ・職種の割合

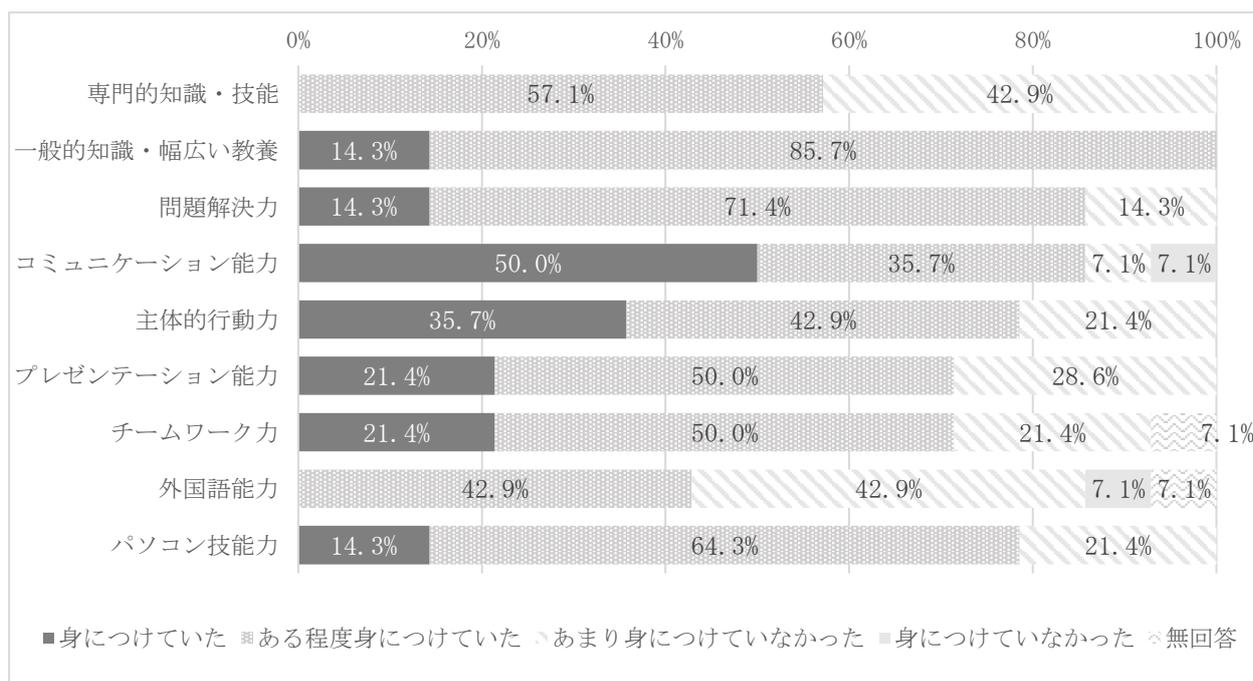
職種	割合
事務職	21.4%
営業・販売職	35.7%
サービス職業従事者	21.4%
その他	21.4%
合計	100.0%

その他の回答：医療事務、サポートセンター

【質問6】採用にあたり、以下の能力についてどの程度重視されましたか。



【質問 7】 本学の卒業生は、以下の能力を身に付けていましたか。



その他重視した能力：仕事への前向きな気持ちなど

#### 〈上記能力を身に付けていたと感じられる点〉

- ・患者登録や検索等で使用する PC スキルは問題なく身につけておりスムーズに業務を教えることができました。
- ・人と人とのつながりを大事にすることのできる性格でもあり、とてもコミュニケーションが上手くとることができます。
- ・事務職などではないため、あまりパソコンなどにふれる機会が少ないため、必要ではないと思いました。
- ・コミュニケーション力、協調性、礼儀正しさ、機転の早さ等。感心させられました。
- ・2023 年卒の採用時取材に来ていただいた時に尚絅大学短期大学部卒業生の礼儀正しさに特におほめの言葉を頂いたのを覚えております。
- ・主に研修期間中にコミュニケーションを取っていましたが、積極的に質問をして下さる姿勢や配属後も新しいことに挑戦する姿勢が印象に残っています。
- ・先輩社員からアドバイスなど素直に受けとめ、解決、改善しようと努力する姿勢や気配りができ、周りのスタッフとも積極的にコミュニケーションをとっています。チームで取り組むことにも積極的にチームワーク、協調性の点でも身につけていると感じます。
- ・学力は一定以上のものがありますが、反面で、チームで仕事をする上での協調性や積極性には、若干課題があるため、今後、会社と共に成長していけたら良いと思います。

#### 〈上記能力を身に付けていないと感じられる点〉

- ・医療事務を勉強していると聞いていたが、こちらから説明する際、医療事務の基礎用語を使用してもわからず 1 からの説明となった。

### 〈意見・要望〉

- ・採用事務所の懇談会をされたりとても学生様へ手厚いと感じております。人と接する職種なので、専門的知識も必要ではありますが、対人スキルがあると就業後も活かしていけると思います。
- ・弊社の職種に限らず、社会に出たあとに必要なスキル、はじめての事にも取り組める力やうまくいかない時や挫折を感じた時にどう考えるかというヒントや事例を伝えていただけるとありがたいです。
- ・医療事務の勉強を行っているのに、医療事務の現場に出たら活用できていないと感じました。せっかく勉強した事を生かせる職についたのもったいないです。
- ・各個人の意識やスキル次第でしょうが、学んだ知識を積極的に生かして欲しいです。
- ・素直で前向きな学生さん。上手くいかない時にどれだけ素早く切り替える力を持っているか・・・。
- ・授業や課外活動の経験で感じたことは、今後社会に出た時に役立ってくれると思うので、自分がその時学んだことを言語化する力、思いを伝えるコミュニケーションのスキルは積極的に磨いていくと良いと思います。
- ・協調性や共感することに長けている為、意見をまとめることなどは優れていると感じます。その反面、過程・原因について深めること、解決の為の具体的な意見を出すまでに時間がかかるように感じます。ディスカッションにおけるテーマの掘り下げ、解決案の具体性が身につくと共に、自らの意見を周りからの促しでなく、主体的に発信していく力が身につくといいと思います。
- ・貴校の先生、生徒が魅力を感じるような企業としてまずは、こちらが変わっていく必要がありますが、ゆとり世代などと言われている彼らにも、仕事する厳しさ責任などを少しでも理解していただけたらと思います。

#### (4) 食物栄養学科

##### ・業種の割合

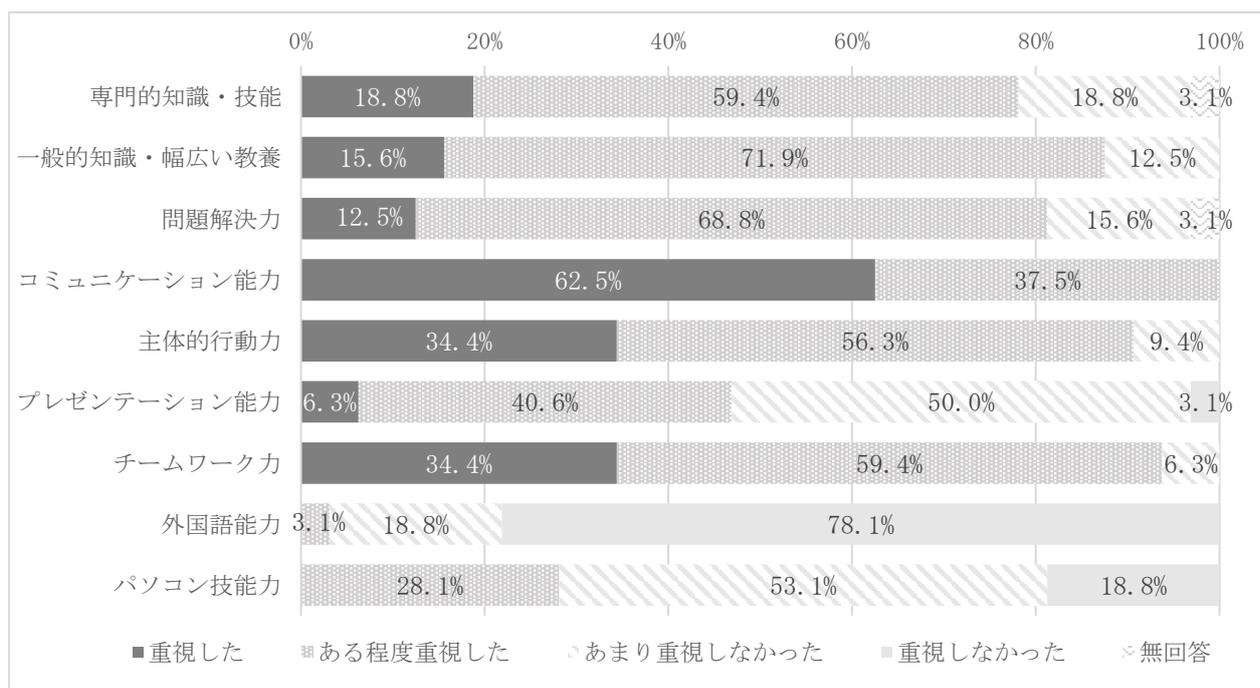
業種	割合
製造業	3.1%
卸売業、小売業	9.4%
医療・福祉	25.0%
保育園・幼稚園・こども園	53.1%
サービス業	9.4%
合計	100.0%

##### ・職種の割合

職種	割合
栄養教諭	3.1%
管理栄養士	3.1%
栄養士	71.9%
調理員	9.4%
事務職	3.1%
営業・販売職	3.1%
サービス職業従事者	3.1%
その他	3.1%
合計	100.0%

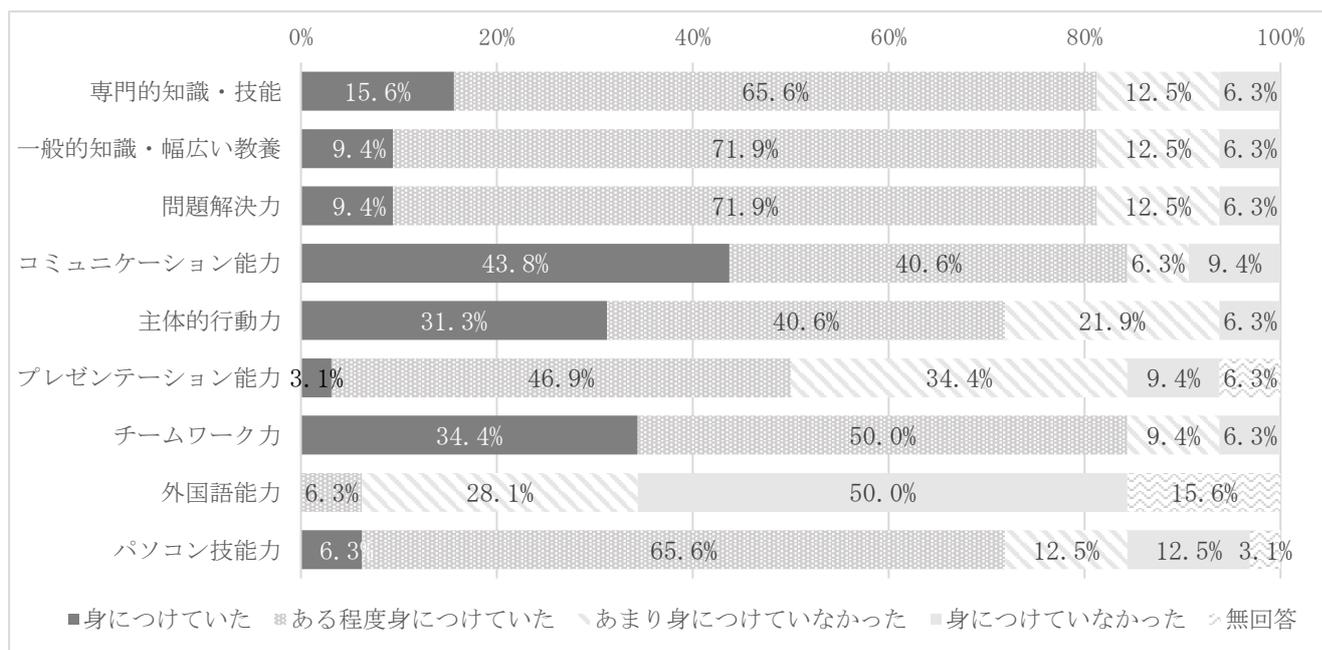
その他の回答：開発部所属

【質問 6】 採用にあたり、以下の能力についてどの程度重視されましたか。



その他重視した点：人間性

【質問 7】 本学の卒業生は、以下の能力を身に付けていましたか



その他重視した能力：人間性

〈上記能力を身に付けていたと感じられる点〉

- ・味覚は生まれついたものもあると思うがどんな料理を作っても味も良く何回も自分で味を整える姿がみられた。
- ・仕事では口数も少なく仕事に真摯に向き合う姿がみられた。
- ・コミュニケーション能力に関しては、解らないことがあれば、ちゃんと先輩に聞いて理解しようとする姿勢が見られ、他部署のスタッフに対しての対応も良かった。
- ・社員や従業員とのコミュニケーションをはかる力は十分にあったかと思います。ただ、自ら積極的  
にというタイプではなく、主体性を持って、行動できればと思います。
- ・連続して遅刻などがあった時期もあり、信頼を失う事もありましたが、改善動向にあり、最近  
はチームワークの大切さも学んできてくれています。
- ・管理栄養士として、常に笑顔で、皆に接してくれています。心より感謝しております。引き  
続き、管理栄養士の募集をさせて下さい。
- ・個人により差はあるが、ある程度各項目の能力がある学生は、後は人間性（素直さ）等が  
あれば園側でより良い方へ伸ばしていけると考えています。
- ・学生の本来持っている「弱み」でなく「強み」に焦点を置き促していくように心がけて  
います。多職種で仕事をする事が多い業界なのでコミュニケーション能力は重視し、採用  
しました。本人も十分にコミュニケーション能力を持っていたと感じました。
- ・コミュニケーション力（自分の意見もきちんと伝えられる）
- ・チームワーク力（率先して気づき動くことが出来ている）
- ・冷静さ、落ち着き感（保ゴ者に安心感を与えることが出来るので）
- ・主体的に動くことができています。当園は来てくれています。
- ・1人でどうしようと迷っていて来園してくれていますが、とても活躍しています。他園  
でも、友達の

さそいで・・・という方もいるかと思いますが、自分なりの保育感を出せていると思います。

- ・積極的にコミュニケーションをとり、同期・先輩をまきこむことができる。
- ・ポジティブに何でもとらえ行動することができる。
- ・いつも笑顔を絶やさず、明るく協調性もあり前向きに仕事に取り組んでいただいています。何も申し上げることはなく、良き人材をご紹介頂き、感謝しております。

#### 〈上記能力を身に付けていない感じられる点〉

- ・色々な物事に対して報告する意識が低いため報告する事の大切さも知ってほしいと思った。
- ・問題解決力に関しては自分で考えず、すぐ人に聞いて解決しようとするのがあった。(まだ社会に出て2年目なので徐々に身につけていければ良いと思う)
- ・素直で真面目であるが、自己発信がないので、分かっているのかどうか、こちらからの確認が必要である。なので、3~7に関しては少し不足している。
- ・これからコミュニケーション能力が少しずつアップすればおのずと3~7に関しては少し改善されるかと思っています。
- ・コミュニケーションが取れず、欠勤等あり退職代行を利用して退職をされました。一般的な社会人としての責任等資格免許を取る前の段階だったのかな？と思います。

#### 〈意見・要望〉

- ・就職する時、その保育園がどのようなものか内容が分からない事が多い。本人がどのような事を知りたいのかそれに答えてくれる先生や資料があったら就職活動もスムーズに行えるのではないかという言葉がありました。実習の大切さも感じました。
- ・実習等で、主体的に動けるようなカリキュラム(システム)を充実させてほしい。(何事も受身すぎる方が、最近多いような気がします)
- ・学生と社会人との違い、特に仕事はお金をもらっている事、その1分1秒が大切な事をしっかり知識として身につけてくれているかと思っています。
- ・栄養士は卒業して学んでいくことも多いので、先輩や他職種から教を請うにもまずはコミュニケーションが大事だと思います。
- ・一緒に仕事をして時間が経てば素直で好感がもてる方がほとんどですが、表情に出ないと損をするな・・・もったいないな・・・と思っています。
- ・専門職での採用なので、専門的な知識や基礎は持っておいて欲しいと思っています。(今まで採用させていただいた方は持っていました)
- ・令和3年度、4年度に採用した職員はとても頑張ってくれています。私たちが”採用して良かった”と心から思える人柄です。若い人たちから学ぶことがあった今年度です。
- ・世の中では、保育業界が話題になっておりますが、私たち自身も驕ることなく、自分達を省みながら仕事に向かいたいと思うところです。
- ・ご縁があれば、また採用出来ればと思います。ありがとうございます。
- ・リクルートにしても、メディアを使うのもありと思いますが、今まで通りの紙でのけいじ板も、行ってほしいと思います。それか、尚綱のリクルートけいじ板なるものを作っていただけたらいいですね。

- ・主体性、行動力のある学生が多いように思います。そこにもっと力を入れていただけると嬉しく思います。今後も応対部門で活躍する学生さんをぜひとも採用したいと考えておりますので、引き続きどうぞよろしくお願い致します。
- ・専門的な知識・技能
- ・一般的知識・教養
- ・担当の仕事をするにあたって、大切なことは、同僚や他の人々との人間関係だと思えます。貴校の生徒さんは、その点に優れていると思われます。
- ・社会人として一緒に働くという思いや、協調性がある卒業生が多くみられ、大変良いと思っています。ありがとうございました。
- ・令和4年度、4月より二人の方に来ていただいております。
- ・学生時代はコロナにより、学校に行けないことがあったと聞きました。
- ・いろんな困難を乗り越えて専門知識を習得し卒業されたのだと思います。
- ・縁あって一緒に働く私たちは、お二人が仕事に喜びを見い出していけるよう見守り、永く勤めていただけるよう接していきたいと思えます。

## (5) 幼児教育学科

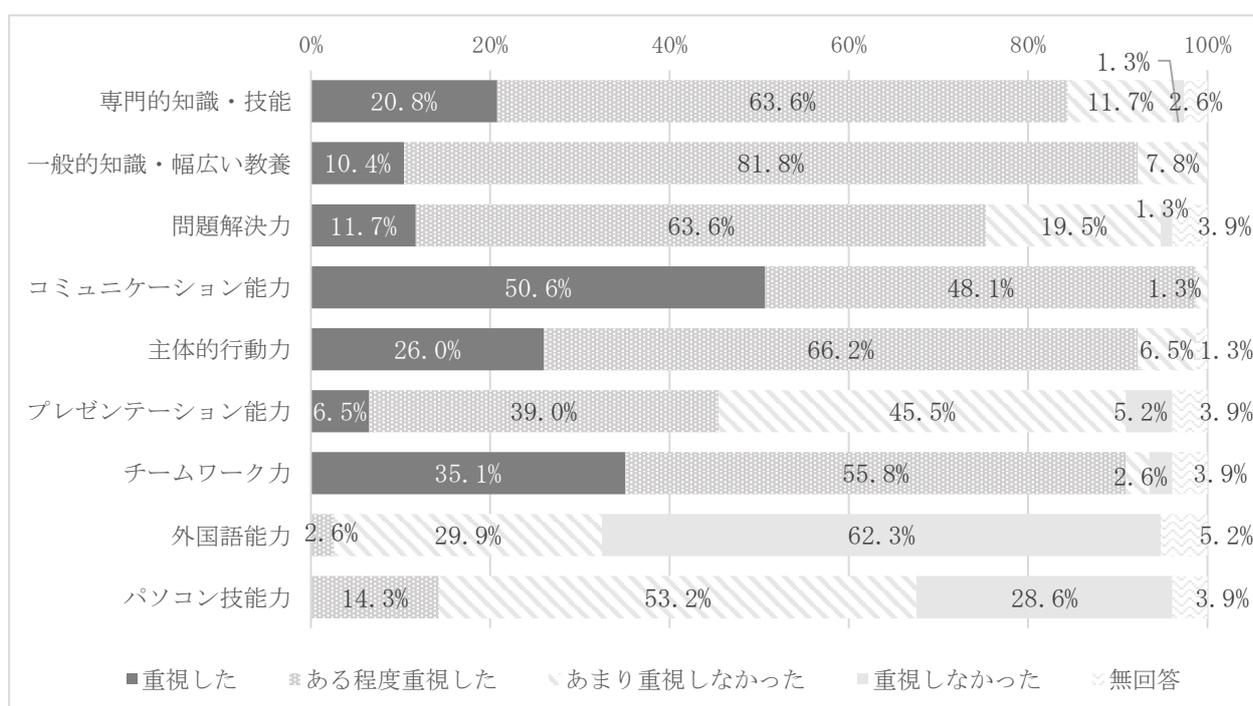
### ・業種の割合

業種	割合
保育園・幼稚園・こども園	92.2%
医療・福祉	5.2%
卸売業、小売業	1.3%
無回答	1.3%
合計	100.0%

### ・職種の割合

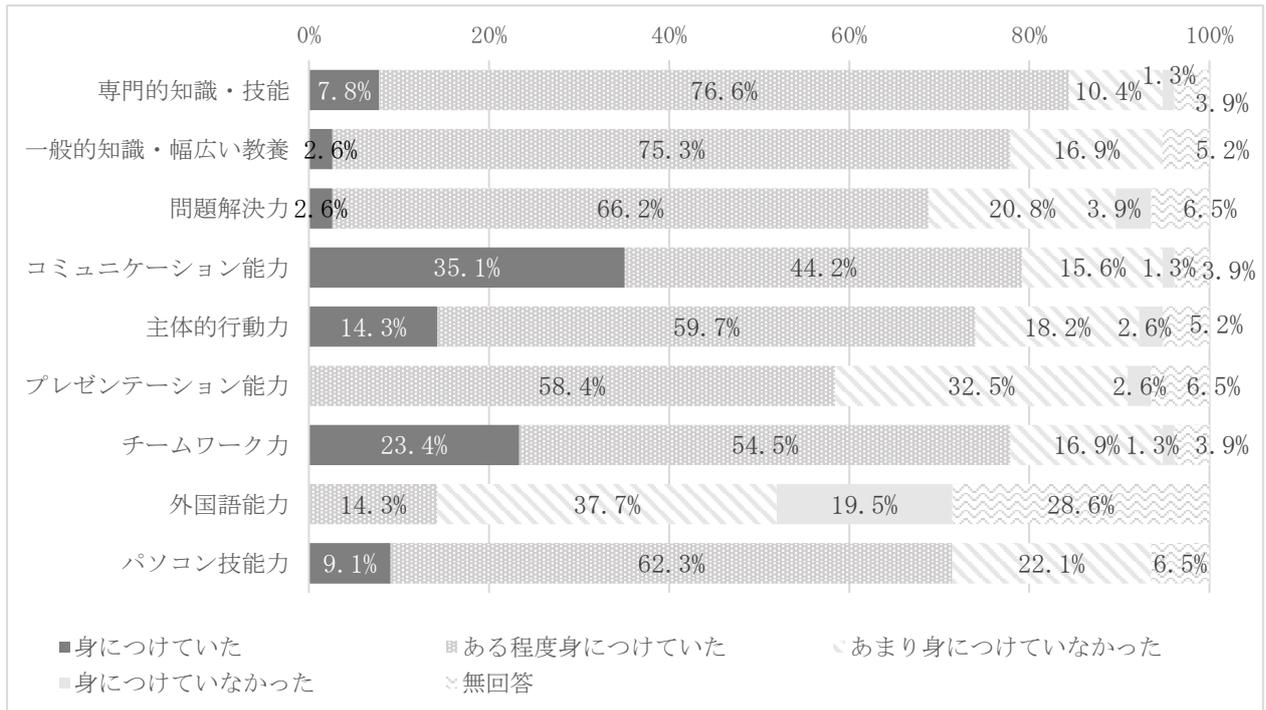
職種	割合
幼稚園教諭	13.0%
保育士	53.2%
保育教諭	31.2%
福祉職	1.3%
営業・販売職	1.3%
合計	100.0%

【質問6】採用にあたり、以下の能力についてどの程度重視されましたか。



その他重視した点：挨拶・笑顔・マナー、ピアノ、人間性、就労意欲、子どもに関わることが好き

【質問 7】 本学の卒業生は、以下の能力を身に付けていましたか。



その他重視した能力：挨拶・笑顔・マナー、ピアノ、人間性、子どもに関わるのが好き

〈上記能力を身に付けていたと感じられる点〉

- ・基本的に重視していたことは、比較的、身に付けていました。
- ・自分でやるべき事は何かを理解し、それにむかって努力する姿勢や先輩保育士とコミュニケーションを取り、チームワークを高めている姿があります。
- ・就職後も努力を続けてすごく伸びています。
- ・「身に付けていた」も「身に付けていなかった」も総じて、今どきの学生さんかなあといった感想です。
- ・尚綱校は他の保育士養成校よりは、好印象を持っています。
- ・大学の専門課程で学ばれる基本的な内容の確実な習得。
- ・これからのデジタル社会でどの分野でも共通して求められる最低限のパソコン操作の能力を含む ICT 関連の知識。
- ・組織の中での良好な人間関係を築くためのコミュニケーション能力。以上のことを積極的に身に付けようとする意識を持った卒業生の方々の入職を望むとともに、貴大学と当法人の情報交換の場を設けることができればよいのではないかと思います。保育に対してのアドバイスを次へと生かすことがはじめのうちは難しく、同じことを何度も言われてしまう部分が多くあったが、少しずつ改善されている。
- ・優しくおだやかな雰囲気はとても好感が持て、子どもたちへの気づきも多いが十分に生かされていない面もある。伸びしろがあるので、今後に期待する。
- ・複数担任の学年に入っている人が多いが、しっかりとまわりの職員とコミュニケーションを取りながら保育に携わっていただいております。
- ・コミュニケーション力は身に付いていたと、思われます。一年目でわからないなりに、先輩に聞い

て動く姿は、伝わりました。

- ・同じクラスの先生達はもちろん、園全体の先生達とも連携をとり、日頃の保育や行事等をすすめていこうとする意欲が感じられ、子ども達が楽しく、充実した園生活を送れるよう日々努力する姿には好感がもてました。
- ・パソコンを使つての業務もあり、苦手意識を持ちながらも、日々少しずつ使い方や操作も上達してきています。
- ・外国語能力は日々使う機会がなく、わからないので無回答です。
- ・先輩の指導や指示に対して即実行に移すことが少なく、信頼を損ねることが多かった。1人暮らしを始めたばかりということも考慮し、時間をかけて指導するよう心がけた結果、2年目後半（2学期以降）自ら、考え意欲が周りに伝わるようになってきた。子どもたちに寄り添ってはいるものの、中々、心を掴むことなく崩壊に近い状況になっていたが、発表会の取り組みを通し、意欲的に関わられるようになり、子どもも教師の周りにくるようになってきている。
- ・やさしさは十分身につけていたが指導力、問題解決力が不足していた。常勤職としての職務が果たせずクラスが混乱した。能力がないとは思われなかったが、実行力がついていけなかった。非常勤職であつたら彼女の手が届いた子ども達がいて無理がなかったであろう。
- ・利用者の皆さんとのコミュニケーションは上手にとれていると思うが、職員同士でのコミュニケーションに不足していると思う事があつた。声の大きさ等気がけが必要。又自分の立場で求められる役割を自覚し、積極的に行動する点に欠けていた。業務を知る為には、他スタッフに聞く、見るという事を重ねていくという意識を身に付ける必要があつた。現在は大分改善している。
- ・職員とのコミュニケーションがとれており、即行動出来る有望な保育士と思っています。身に付けていなかったと思うことはあまりなく、心配なこと、不安なことがあれば、本人から相談あり対応しております。
- ・年上の職員から教わつたことはメモをして見返したり、自分から分からない事を聞いたり、他職員や保護者、園児とも話をし、しっかりコミュニケーションが取れていた。
- ・他の職員と協調しながらも、自己の役割に責任をもって職務を行っている。
- ・保育者としての主体性
- ・挨拶や返事が小さい声である。子どもへのゆったりとした関わりには適しているが職員間の連携が取りにくいように感じている。
- ・定時に帰れない、発表会などの行事準備等の時間外労働をしたくないからと今年度より正規から非正規となった。
- ・身につけていたと思うのはコミュニケーション力です。笑顔で感じ良く受け答えが出来、言葉のキャッチボールが出来たので、その部分では安心できました。
- ・外国語などは身につけていなくても重要視しておりません。
- ・SNS世代で、SNSについては詳しく、理解しているかと思いましたが、守秘義務が理解出来ていなかったようで、身につけていないと感じました。SNS世代だからこそ怖いと感じました。
- ・情報を相手に分かりやすく伝える力は、あまり身に付けていなかったと感じています。しかし、仕事を覚えようという意欲は高く、真面目な姿勢はとても好印象です。
- ・複数担任（1歳児）のクラス担任なので、先輩保育士とのコミュニケーションをよくとり、チームとして動く事ができていた。1年目という事もあり他の保育士の指示があつて行動する事が多く確認を

しながらも自ら考えて仕事を進める事は難しいようだった。

- ・保護者対応や職場内の発言等、コミュニケーション能力はしっかりと身に付いている。また、仕事に積極的に取り組んでおり、スキルの向上に対する意識も高く主体的行動力を身に付けている。
- ・外国語能力については重要視していない。
- ・保育士は経験しながら成長していきますので、当初から技量は求めています。
- ・人柄や雰囲気や当園に合うかを考えます。
- ・そこまでプレゼンを求める状況にない為、特に問題ありません。
- ・複数担任のクラスでもコミュニケーションをとり、年上の同僚とうまく人間関係を築く事ができている。
- ・初めて経験する仕事や役割については積極的に自分から尋ねたり、理解できるまで、やり取りを行うことができることや仕事以外のことでも気軽に話しかけたりする姿がコミュニケーション能力があると感じられます。人柄的にも明るく快活であるため、新任の育成計画もスムーズに進んでいる。
- ・保育士としての職業柄、初めて担任として子ども達を保育するには戸惑いや不安等があったと思うが、自分なりに勉強してきたことを実践しようとする姿が見られた。
- ・経験を積んで得られることが多い職種なので、どこまでが”身に付いていた”という線引きは難しいが、子ども達に真摯に取り組んでいた。
- ・現在はパソコンを主とした業務がほとんどだが、基本的な操作を必要とすることがなかったため、効率よくスムーズに業務が進んだ。
- ・当園に外国語を必要とする園児がいないこともあり、特別な採用の項目にしていない。
- ・外国語能力については、試す場がなく分からない。
- ・主体的行動力について、指示された事や教えられた事、提案した行事に関しては、本人なりに行動できていたと思います。
- ・就職してから経験、体験を重ねていく事により、行動も主体的になっていかれたと思います。
- ・子どもの言葉に耳を傾けてしっかりと聞いたり、寄り添う力を身に付け、子ども達からの信頼も厚く笑顔で保育をしている。字もきれいで指導案など丁寧に書いている。その反面、積極的に自分からコミュニケーションを取る性格ではなく受け身、指示待ち的な部分も見られる。
- ・子どもの対応を含め、わからないことは先輩職員に相談し、解決に努める姿勢が見られる。それらを活かしながら、確実に成長されているように感じられる。
- ・任せられたことは責任を持って確実に取り組まれるため、周りからの信頼がある。仕事に取り組む中で、「自分がする」という言動が聞かれるようになり、本人なりに少しずつ自身をつけられているように感じられる。
- ・パソコンを使う機会も多いが、様々な場面で使いこなしている印象を受ける。  
必要な知識技能は有り、これから仕事する中でさらに磨いていってもらったらと思います。

#### 〈上記能力を身に付けていないと感じられる点〉

- ・積極性に欠ける為、自ら進んでするよりも指示を待つことが多かった。
- ・最近の学生さんのピアノを弾く事が苦手な人が多くなってきたかなという印象です。
- ・身に付けていなかった点を上げるなら、パソコン技能力があまり身に付いていなかったです。こちら

らサイドもあまりそこは重視していなかったが、事務作業等を行う際に、もう少し知識があるといいなと思いました。

- ・発表会の際、簡単な英語歌を3才以上児は発表するのだが、英語講師（ニュージーランド出身）と歌う時は”r”や”s等”の発音ができていたのに、担任と練習したあとに聞くとカタカナ英語になっていた。
- ・（プレゼンテーション能力）明確な回答がなく、ぼんやりとした曖昧な応答が多い。
- ・（問題解決能力）物事を深く見たり考えたりせず何となくその場を過ごしている。自分の保育の振り返りが浅く、その問題を解決しようとする工夫等があまり見られない。相談することがない。（チームワーク力）自分の仕事に対しての線引きがある。あまり自分で気づいて対応しようとせず、誰かがするからという感じを受ける。
- ・身に付けていなかったわけではないですが、やはり、初めての年は、子ども達を引き付ける力、保育の技術などが、まだまだなので、メンタルを強くしてきてほしいなあ～と感じました。（反省することは大事なのですが・・・向上心やあきらめない心をもちあわせてほしいですね。）
- ・自分から発言したり意思表示を行う事が少なく、伝えた事、教えた事に対して、「はい」や「わかりました」と返事はするが、半分も伝わっていない事があり、追って説明するケースがある。「こういう事ですね」のように確認できるといい。
- ・在職期間が2ヶ月程度であったこともあり、プレゼン等をする機会も、そのような意欲的な態度も見られませんでした。これから発揮してくれる人材だったと思うので、残念です。
- ・3ヶ月で退職入職前に研修として保育室に入っていたがその時には問題がなかった。本人の病気、家庭環境のことは入職されてからわかった。
- ・対人についての挨拶、話しかけ（保護者等）がうまくいけない友人と話す様な感じで敬意、尊敬の言葉があまり値しない様に思う（実、相談された事がある）
- ・環境設定、整理整頓がなかなか出来ない。細かい所が気にならない性格もあるのだろうが、子ども達にとって環境を整える事の大切さを理解していて欲しいと思う。
- ・場をわかまえる感覚がほしい。
- ・掃除、洗濯、料理片付け等々の一般生活経験や子どもとの遊びの経験が少なすぎる様に思います。子どもの時に経験する様な遊びをしていない為か？子どもと一緒に遊ぶというより見ている人（見守る、観察ではなく）が増えてきた様に思います。（実習生等）
- ・座学も重要ですが、動いて、感じて体験する学びになるといいと思います。＜楽しい体験をたくさん増しそれを子ども達に伝えてほしいです＞
- ・問題解決力・コミュニケーション能力、チームワーク力、保育日誌等の書き方などを注意を受けても、なぜ指導を受けたのかを解決しようと質問をしてこない、アドバイスを受けても、聞き返さないといった姿があった。

#### 〈意見・要望〉

- ・積極性、自主性がほしいですね。
- ・行動や発言が軽く、他人に対して敬意を持った対応ができないというのは、近代の合理的思考がもたらしたものなのかもしれません。弱者や助けを必要とする人への支援の活動を通して、人と人とが繋がり、助け合っていく社会を継続させていく事の大切さを学んでいくのが福祉活動であり、児

童福祉の活動は、将来を担う子どもたちへの伝道活動でもあると思います。子どもへの理解を深め、人間としての魅力を磨き、子どもたちがあこがれる、優しい心を持った保育士の姿を追求してほしい。

- ・周りの人たちとコミュニケーションを取りながら、常に自分のスキルアップのために前向きに行動できる人が望ましい（挨拶、笑顔、感謝ができることは大前提）
- ・技術は、経験と共に上達してくるので、そう心配はしていません。複数担任で、どのクラスも動いていくので（保育園、認定こども園は・・・）先輩の先生達と一緒に仕事をするようになります。わからない事は積極的にたずね、今、自分ができることを精一杯やってくればそれで十分です。技術より、コミュニケーション力。チームワーク力、そして体力、これにつきます。
- ・学生の良さ（リーダーシップをとれる子、寄り添いが上手な子）それぞれの個性を発揮して行ってほしい。自分の得手不得手を知る。得意を生かす。
- ・目指す教師像を具体化し、努力をする。努力できない人は残念ながら去っていきます。継続をすすめたが、退職を申し出たので小規模保育所をすすめた。本人が探して報告があった。一度挫折しても学び直し問題を解決する力をつけ再出発できるような支援があるとよいのではと思う。
- ・専門的な知識を身に付けておく事は大前提。その上でコミュニケーションの能力及びチームワーク力、積極性等が必要だと考える。誰もが初めての事には戸惑い、わからない事だらけなのはあたり前なので、その中で「知ろう」という思いを行動にうつす事ができる人物を求めている。
- ・あいさつは基本なので、きちんと出来た方が良いかと思います。
- ・出来る子はきちんと出来ますが、出来ない子もおられます。
- ・私どもの園は今年で7年目になります。貴校の生徒さんの実習はどんどん受けさせて頂きたいのですが、卒園生がまだ少ないので、あまり選んで頂けないことが残念です。ぜひ卒園された園ではなく、違う園にも興味を持って頂けたら嬉しいです。よろしくお願いします。
- ・働く楽しさと意欲の育成をお願いしたい。
- ・学生の本来の目的は何なのか、それを実現させるにはどうすればよいかをしっかりと考えて欲しい。また、子どもの幸せ、最善の利益を考えること＝子どもを喜ばせたい、楽しませたいという気持ちが仕事につながっていない気がします。
- ・職場で主義主張ばかり要求し、損得で行動する若者が増えています。人と人とのつながりを大事にする命を預るという大変な仕事を理解した上で、仕事を選ぶのが良いかと思います。が、私たちベテラン保育士がもう少し若者たちに歩み寄るような寛大な心を持つことも大事であることも理解しています。
- ・子どもが明日も来たい、先生や友だちに会いたいと思うようなクラスづくりができる保育士が一番ですので、やる気を損なわないような指導、アドバイスをお願いしたいです。
- ・必要なのは、コミュニケーション力と協調性、少々の事に耐えられる心ですが、コロナ禍で人との交わりが減少している人たちが、社会へ出ている事を考えると、とてもむずかしいと感じているところでは。
- ・メンタルの面は人それぞれ育ちや親との関係などが関わってくるのでむずかしいです。上記にいただいた様に、相手からの言葉を理解できる訓練、会話のやりとりができるとう望ましいです。
- ・対職員、対保護者とのコミュニケーション能力の充実が望ましいです。

- ・保育士はチームで動く事が多いので、自主性という側面は見えにくいかもしれないが、子どもにこんな遊びを準備したい、保育の困り感を解決するためにどのような工夫ができるのか等、アイデアを出す気持ちが育つと良いと感じた。また、仕事の内容を伝えてもよく理解しないまま動いてしまう事もあるので、園としても共通理解しているか確認していくが、指示が分かりにくい時は失敗を恐れず素直に確認できる人間力も望みたい。
- ・最近では、学生さんも就職先を決めるのに業者にまかせる（登録）ことが多いと聞きます。
- ・本人が実際、園訪問や実習等を通して、その園の雰囲気や子ども達の様子を見て、就職先を決めた方が良いと思いますので、学校側からそういう指導をして頂けたら良い出会いがあると思います。
- ・ピアノの技術は持っていて絶対損はないと思います。
- ・コミュニケーション能力と子どもの心情を読みとく共感力が高いとありがたいです。
- ・社会人として勤務する態度や忍耐力を身につけてほしい。園によって仕事の内容が違う部分に関して、「きつい」「他の友達の園はもっと楽しい」「休み中も仕事の事を考えるのがしんどい」等、入職直後にも関わらず、この様な理由ですぐ退職されると、少し困りました。保育士としての資質は十分に持っており、有望だったので、メンタル面をもっとフォローできたらと反省しています。
- ・専門以外に学ぶべき能力を学校や社会（園）が望むことではなく、個人が学びたいことを自由に伸び伸びと学ぶことが望ましい。夢中で学べる人は、就職しても何の仕事をしていても活躍できると思います。できるだけ、学校で学べないことに興味をもち、学ぶことを楽しめる人材はとて貴重だと思います。
- ・本園で採用してきた尚綱の学生さんは素直で真面目で協調性のある方が多くて大変助かっています。ただ積極性や自主性がもう少しあればいいと思います。
- ・本人も気付いていないと思われる発達障害の方を採用して大変育成に苦労した事があります（保育教諭、栄養士）
- ・子どもの発達障害だけでなく大人の発達障害についても学んで頂きたいと思います。（本人の自覚があれば状況に合った働き方もあります）
- ・就職支援はどうされていますか？本人まかせの就活でしょうか？
- ・就職状況を就職課に尋ねてもどのくらい決まっているのか等、わかりませんでした。
- ・求人票もキャリアタスに登録ということで求人票を出さずに登録しましたが、実習に来た学生に尋ねてもあまり活用されていない様に思いました。
- ・コロナの状況で、なかなかスムーズな授業や実習などが行えない中ではありますが、できるだけ学生の皆さんには、現場で子ども達と接し、生きた経験をさせていただきたく思います。その為にも貴重な実習という時間をしっかりと目標を持って取り組んで欲しいと思います。
- ・1番はチーム保育の為、「コミュニケーション能力」を求めている。職員同士、保護者、来客対応、ここを苦手とする時代の中、いつでも誰にでも平等に接することのできる人材が望ましいと考える。当園で働いてほしいと思えるような当園の保育へのこだわりがより熱い方に長く入職していただきたい。書類作成はパソコン業務が必要となるので、基本的な操作がスムーズに行えるといい。
- ・現場では、注意されることは、あたりまえのことなので、注意等を受けたら、「どうして受けたのか」理由があるので、そのような事を受け入れる態度、能力が欲しい。年上の方への言葉遣い、質問の仕方、全部教えてもらうのを待つのではなく、次の行動に対しても、担当保育者に相談できる態度、能力が欲しい。自分のレベルをある程度、認識して欲しい。

- ・ 社会人としての言葉使いや仕事に対する責任感、子どもとの信頼関係だけではなく、保護者や保育者同志のコミュニケーション力などが身につけていると良いと思います。
- ・ 専門的な知識・技能があるに越したことはないが、それを深めるためにも、新聞を読んで情報を得る力を身につけていただきたい。
- ・ 職場に新聞を置いているが、読む習慣がないのだろう・・・と思われる状況が窺える。貴学の卒業生に限ったことではなく職場全体として感じることである。
- ・ 限られた時数のカリキュラムの中、難しいとは思いますが、「人対人」の仕事では、リベラルアーツの学びを重視して頂けたらと思います。
- ・ 貴校には附属幼稚園があるので、子ども主体の保育を実習体験多く出来たら良いかと思います。子ども達の様子をよく見る事、子ども達の話しをよく聞く事で子ども達が何をしたいのか、どんな事を感じたり、思ったりしているかを感じとれるようになってほしい。
- ・ R4年度も実習生の受け入れをさせて頂き、お世話になりました。
- ・ 今までの学生さんのカリキュラムで充分だと思いますが、単位の実習の他に自主実習等、現場で実際に取り組む時間を持つ(増やす)ことで、学生さん自身の今後の自身につながっていくのではないかと思います。特に就職活動の際には、ご希望(就職予定先)の所で、実習をされる時間が学生さんの為にも必要ではないかと思います。
- ・ 業種が専門職となるため、専門的な知識・技能の修得は当然のこととして、社会人としての意識に欠ける部分が散見されました。
- ・ 貴学卒業生に限った事ではありませんが、基礎となる部分だと思いますので、充実させると良いように感じます。
- ・ 協調性、コミュニケーション能力
- ・ たくさんの実習生をおまちしています。よろしくお願いします。
- ・ 保育・教育以外の知識、社会がどの様に流れているかアルバイトなどで他業種を疑似体験し、保護者の立場を少しでも理解出来る様にすることで、就労後の業務が円滑に行なえ、学んだ学問を開花すると思います。
- ・ 学内以外の体験も勧めて欲しい。

## 尚綱大学・尚綱大学短期大学部卒業生の 就職先に対するアンケート

尚綱大学・尚綱大学短期大学部  
学長 山縣 ゆり子

このアンケートは、本学卒業生（令和3年3月卒業）を採用いただいた事業所の皆様に、採用にあたり重視した能力や採用後の本学卒業生の能力を評価していただくことにより、本学における教育の質の向上を図るための参考とするものです。

回答いただける範囲で構いませんので、調査にご協力くださいますようお願いいたします。  
ご回答後は、返信用封筒にてご郵送ください。メールやFAXでの返信も受付けております。

**ご回答期限：令和5年1月31日（火）**

送信先メールアドレス：kikaku@shokei-gakuen.ac.jp

FAX: 096-363-2975

- ※ 本アンケートで評価いただく対象は、**令和3年3月に本学を卒業**し、令和3年4月から令和4年3月までに貴事業所で採用いただいた本学卒業生です。
- ※ できる限り「人事・採用」のご担当者様が回答くださいますようお願いいたします。
- ※ 回答は統計的に処理しますので、事業所名等が特定されることはありません。
- ※ 調査結果は、本学の教育の質の向上を図るための参考として使用します。

<アンケートに関するお問い合わせ先>  
尚綱大学・尚綱大学短期大学部  
大学企画室  
TEL: 096-362-2011  
E-mail: kikaku@shokei-gakuen.ac.jp



質問5. 本学卒業生の職種について、該当するもの全てに○をつけてください。

1	幼稚園教諭	2	栄養教諭	3	中学校教員	4	高等学校教員
5	司書教諭	6	司書	7	管理栄養士	8	栄養士
9	調理員	10	保育士	11	保育教諭	12	支援員
13	福祉職	14	事務職	15	営業・販売職	16	食品衛生管理者
17	サービス職業従事者（接客業）			18	その他（ ）		

質問6. 採用にあたり、以下の能力についてどの程度重視されましたか。該当する番号に○をつけてください。

		重視した	ある程度重視した	あまり重視しなかった	重視しなかった
1	専門的知識・技能	1	2	3	4
2	一般的知識・幅広い教養	1	2	3	4
3	問題解決力	1	2	3	4
4	コミュニケーション能力	1	2	3	4
5	主体的行動力	1	2	3	4
6	プレゼンテーション能力	1	2	3	4
7	チームワーク力	1	2	3	4
8	外国語能力	1	2	3	4
9	パソコン技能	1	2	3	4
10	その他（ ）	1	2	3	4

質問7. 本学卒業生は、以下の能力を身に付けていましたか。全ての能力に対して該当する番号に○をつけてください。なお、複数名採用いただいている場合は、総合的に評価してください。

※「10」の空欄には、質問6の「10.その他」で回答いただいた項目をご記入の上、評価してください。

		身に付けていた	ある程度身に付けていた	あまり身に付けていなかった	身に付けていなかった
1	専門的知識・技能	1	2	3	4
2	一般的知識・幅広い教養	1	2	3	4
3	問題解決力	1	2	3	4
4	コミュニケーション能力	1	2	3	4
5	主体的行動力	1	2	3	4
6	プレゼンテーション能力	1	2	3	4
7	チームワーク力	1	2	3	4
8	外国語能力	1	2	3	4
9	パソコンの技能	1	2	3	4
10		1	2	3	4

※「身に付けていた」又は「身に付けていなかった」と感じられた点を具体的にお聞かせください。

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

質問8. 本学が卒業生に対してどのような能力を充実させるのが望ましいか、本学卒業生及び就職支援活動などについてどのように感じておられるのかご意見等ございましたらお聞かせください。

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

質問は以上です。ご協力ありがとうございました。